



SAP Ariba 

# 機能の概要

## サービス証明をサポート

Franck Dupas、SAP Ariba  
一般提供予定: 2020 年 2 月

CONFIDENTIAL

# 機能の概要

## 説明: サービス証明をサポート

導入の難易度  
対象エリア



ロータッチ/容易  
グローバル

### 今までの課題

サービス証明は、サービスオーダーでサービス明細が完了したことを証明するデジタルドキュメントです。サービス証明を作成する機能は、サービスの完了を証明するデジタルレコードを作成できるため、組織にとって重要な機能です。

Ariba Network では、現在、個別のビジネスプロセスドキュメントとしてサービス証明をサポートしていません。サービス証明としてサポートしているのは、サービスシートおよび請求書の添付ファイルのみです。

### SAP Ariba で問題解決

この機能により、Ariba Network でサービス証明に関連するユーザーの役割と権限を管理できます。

### 主なメリット

完了したサービスの証明としてデジタルレコードを使用することで、組織は効率を高め、サービス証明として使用する紙のチケットの処理に必要な時間を節約できます。このことは、特に複数の技術者や外部のコントラクタによってサービスオーダーが実行される場合に役立ちます。役割および権限によって、規定へのコンプライアンスが確保され、プロセスにおける職務分掌が明確になります。

### 対象ソリューション

Ariba Network  
SAP Ariba Commerce Automation  
SAP Ariba Commerce Automation メンバシップ

### 関連情報

この機能を有効にするには、貴社の指定のサポート担当 (DSC) に連絡してサービスリクエスト (SR) を提出してください。

### 前提条件と制限事項

バイヤーおよびサプライヤ組織に、有効な取引関係が必要です。

# 機能の概要

## 説明: サービス証明をサポート

### サービス証明を使用するプロセスフロー

凡例:

バイヤー
サプライヤ
バイヤーの手順 (任意)

新規



サービス証明は、サービスオーダーでサービス明細が完了したことを証明するデジタルドキュメントです。サービス証明を作成する機能は、サービスの完了を証明するデジタルレコードを作成できるため、組織にとって重要な機能です。

サービス証明には、フィールドコントラクタの詳細、ドキュメント確認者の詳細、サービス期間、所在地、品目またはサービスに関する他の詳細などの情報が含まれます。

サービス証明は、必ずサプライヤユーザーが作成します。作成者となるサプライヤユーザーは、技術者に作業を割り当てるユーザーか、コントラクタ（サプライヤ企業の内部の技術者または外部の技術者で、現場でサービスを実行するユーザー）のいずれかです。サプライヤの指揮命令者は、サービス証明をサービスオーダーにリンクし、サービス証明のデータを確認し、承認を受けるためにバイヤー担当者にサービス証明を提出できます。

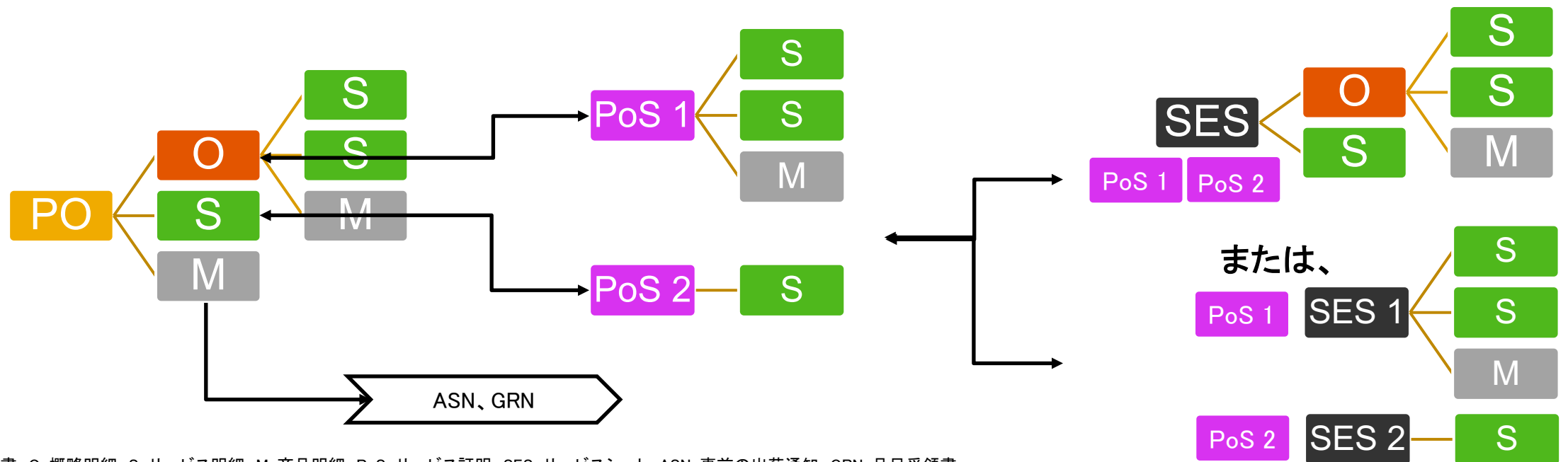
この機能を有効にするには、貴社の指定のサポート担当（DSC）に連絡してサービスリクエスト（SR）を提出してください。

# 機能の概要

## 説明: サービス証明をサポート

### サービス証明、サービスオーダーおよびサービスシート間のリンク

サービス証明は注文書明細、およびサービス明細またはサービス子品目を含む概略にリンクされます。品目は、消費可能な品目として含めることができます。サービス証明は、サービスシートで確認されるサービス明細または概略明細のサービスシートヘッダーに添付されます。サービス階層を含むサービスオーダーの場合は、1 つ以上のサービス子品目を含む概略明細に対してサービス証明を作成できます。このサービス証明には、すべての子品目（消費可能）および概略明細のサービス明細が含まれますが、子概略明細は含まれません。



PO: 注文書。O: 概略明細。S: サービス明細。M: 商品明細。PoS: サービス証明。SES: サービスシート。ASN: 事前の出荷通知。GRN: 品目受領書。

# 機能の概要

## 説明: サービス証明をサポート

### ユーザーによるサービス証明の使用が可能

Ariba Network では、Ariba Network 内でサービス証明に関連するユーザーの役割と権限を設定できるようになりました。

バイヤー管理者とサプライヤ管理者がサービス証明の権限を含む役割を作成し、ユーザーにこれらの役割を割り当てると、サービス証明に関連するタスクを実行するユーザーは、サービス証明レポートの作成、またはサービス証明の作成、確認、承認を行うことができます。

前提条件として、バイヤーとサプライヤに、1 つ以上の有効な取引関係が必要です。

#### バイヤー管理者が使用できる新しい権限:

- サービス証明の承認へのアクセス
- サービス証明レポートへのアクセス

#### サプライヤ管理者が使用できる新しい権限:

- サービス証明の作成へのアクセス
- サービス証明の作成への代理アクセス
- サービス証明の確認アクセス
- サービス証明レポートへのアクセス

# 機能の概要

## 説明: サービス証明をサポート

### サービス証明に関連するユーザーの権限

ユーザーが割り当てられた役割のみを実行できるようにするために、Ariba Network ではサービス証明に関連する 5 つの権限が使用できます。管理者は、これらの権限を異なる役割に割り当てて、その役割をユーザーに割り当てることができます。以下では、サービス証明に関連する 5 つの権限について説明しています。

権限名	説明	サプライヤユーザー	バイヤーユーザー
サービス証明の作成へのアクセス	この権限を持つサプライヤユーザーは、サービス証明を作成できます。通常、この権限はコントラクタに対して使用します (6 ページの使用例 2)。	はい	いいえ
サービス証明の作成への代理アクセス	この権限を持つサプライヤユーザーは、サービス証明を作成してコントラクタに割り当てるか、コントラクタの代理としてサービス証明を完了し、確認を受けるために送信できます。通常、この権限は指揮命令者に対して使用します (5 ページの使用例 1 と 7 ページの使用例 3)。	はい	いいえ
サービス証明の確認アクセス	サプライヤユーザーまたはコントラクタがサービス証明を作成すると、この権限を持つサプライヤの指揮命令者はサービス証明を確認し、却下するか、承認を受けるために提出できます。これらのサプライヤは、自分が確認者として指定されているサービス証明の詳細のみを表示できます。	はい	いいえ
サービス証明の承認へのアクセス	サプライヤユーザーが承認を受けるために、この権限を持ついずれかのバイヤーユーザーにサービス証明を提出すると、バイヤーユーザー全員がサービス証明の詳細の確認と、承認または却下を行うことができます。	いいえ	はい
サービス証明レポートへのアクセス	この権限を持つユーザーは、開始日または状況などの指定した基準に基づいて、すべてのサービス証明ドキュメントのレポートを作成できます。	はい	はい



# 機能の概要

## 説明: サービス証明をサポート

### サービス証明のプロセスバリエーション

サービス証明の 5 つの権限によって、4 種類のユーザー（コントラクタ、指揮命令者、承認者、サービス証明割り当て担当者）それぞれに対応するプロセスバリエーションを使用できます。

- **コントラクタ**（サービス証明の作成へのアクセス権限を持つ）はサービス証明を作成できます。サービス証明は、サービス証明を却下または承認するサプライヤの**指揮命令者**（サービス証明の確認アクセス権限を持つ）によって確認されます。指揮命令者はサービス証明を却下するか、注文書情報を追加し、承認者を選択してサービス証明を提出します。**バイヤーの承認者**（サービス証明の承認へのアクセス権限を持つ）はサービス証明を承認または却下します。
- 追加の **サービス証明の作成への代理アクセス権限**を持つ指揮命令者は、注文書情報を使用してサービス証明を作成し、コントラクタに割り当てます。コントラクタはサービス証明を承認し、実行の詳細を含めて完了するか、却下します。却下された場合は、指揮命令者が別のコントラクタにサービス証明を割り当てる必要があります。指揮命令者はサービス証明を確認し、承認者を選択してサービス証明を提出します。バイヤーの承認者がサービス証明を承認または却下します。
- **サプライヤのサービス証明割り当て担当者**（サービス証明の作成への代理アクセス権限を持つ）は、注文書情報を使用してサービス証明を作成し、コントラクタに割り当てます。コントラクタはサービス証明を承認し、実行の詳細を含めて完了するか、却下します。却下された場合は、サービス証明割り当て担当者が別のコントラクタにサービス証明を割り当てる必要があります。指揮命令者はサービス証明を確認し、承認者を選択してサービス証明を提出します。バイヤーの承認者がサービス証明を承認または却下します。
- **サービス証明の作成への代理アクセスとサービス証明の確認アクセス**という両方の権限を使用して、指揮命令者はサービス証明を確認し、コントラクタに割り当てすることもできます。
- **サービス証明の作成への代理アクセス権限**を持つサプライヤユーザーは、注文書情報と実行の詳細を使用してサービス証明を作成し、コントラクタはサービス証明の処理には関与しません。残りのプロセスは他のバリエーションと同様です。ユーザーが **サービス証明の確認アクセス権限**も持っている場合は、同じサプライヤユーザーによって確認が行われます。そうでない場合は、指揮命令者によって確認が行われます。

# 機能の概要

## 説明: サービス証明をサポート

### サービス証明に関連するユーザーの権限を使用して、役割を作成する方法

#### バイヤー管理者の場合

1. ダッシュボードで [管理] タブをクリックします。[ユーザー] ページが表示されます。
2. [役割の管理] セクションで、[役割の作成] をクリックします。
3. 役割に対して、他と区別できる名前を入力します。
4. この役割の目的を記録するために説明を入力します。説明は、役割の構造を確認または修正する場合に役立ちます。
5. 新しい役割に対して 1 つ以上の権限を選択します。サービス証明に関連する役割が作成中のため、次の権限から選択します: [サービス証明の承認へのアクセス] および [サービス証明レポートへのアクセス]
6. それぞれの役割には、1 つ以上の権限が必要です。
7. [保存] をクリックします。

#### サプライヤ管理者の場合

1. ダッシュボードで、[会社設定] プルダウンリストをクリックします。
2. [アカウント設定] から [ユーザー] を選択します。
3. [役割の管理] セクションで、[役割の作成] をクリックします。
4. 役割に対して、他と区別できる名前を入力します。
5. この役割の目的を記録するために説明を入力します。説明は、役割の構造を確認または修正する場合に後で役立ちます。
6. 新しい役割に対して 1 つ以上の権限を選択します。
7. それぞれの役割には、1 つ以上の権限が必要です。[サービス証明の作成へのアクセス] 権限をすでに持っているユーザーには、[サービス証明レポートへのアクセス] 権限を除くその他のアクセス権限を与えないことをお勧めします。
8. [保存] をクリックします。



# 機能の概要

## 説明: サービス証明をサポート

### サービス証明に関連するユーザーの権限を設定した役割: バイヤー管理者の画面

Create Role

Save

Cancel

\* Indicates a required field

New Role Information

Name: \*Proof of Service Approver

Description:

Permissions

Each role must have at least one permission.

Permission	Description
<input type="checkbox"/> Timestamp verification	Verify timestamp token on invoices
<input type="checkbox"/> Payment Activities	Manage your payment activities
<input type="checkbox"/> Premium Membership and Services Management	Manage your premium service subscriptions
<input type="checkbox"/> Proof Of Service Approval Access	Permission to approve field ticket
<input type="checkbox"/> Proof Of Service Report Access	
<input type="checkbox"/> Supplier Enablement Configuration	Configure supplier invitation letters, tasks, activities, and the Supplier Information Portal
<input type="checkbox"/> Supplier Enablement Task Management	Allows you to manage and monitor tasks for supplier enablement and edit vendor details(Vendor Name, Preferred Language, Email, Contact Information, Address, Vendor Comments, Enablement Status)
<input type="checkbox"/> Supplier Enablement Program Administrator	Using this single permission, configure SE Automation, upload vendors, start supplier enablement, manage SE tasks, and access the Vendor Data Export reports
<input type="checkbox"/> Time & Expense Sheet Management	Review and update Time and Expense sheets

Save

Cancel

## 機能の概要

### 説明: サービス証明をサポート

サービス証明に関連するユーザーの権限を設定した役割: サプライヤ管理者の画面

**Create Role** [Save] [Cancel]

\* Indicates a required field

**New Role Information**

Name:\* **Proof of Service Supervisor**

Description:

**Permissions**

Each role must have at least one permission.

Page 1 [v] [»]

Permission	Description
<input type="checkbox"/> Outbox Access	View and search documents in Outbox and take actions based on your role
<input type="checkbox"/> Services Access	Perform Services actions with limited access to transactions information
<input type="checkbox"/> Timestamp verification	Verify timestamp token on invoices
<input type="checkbox"/> Payment Activities	Manage your payment activities
<input type="checkbox"/> Premium Membership and Services Management	Manage your premium service subscriptions
<input type="checkbox"/> Proof Of Service Create Access	Allows users to create a proof of service
<input checked="" type="checkbox"/> Proof Of Service Create On Behalf Access	Allows user to create a proof of service on behalf of another user
<input checked="" type="checkbox"/> Proof Of Service Report Access	
<input checked="" type="checkbox"/> Proof Of Service Review Access	Allows users to review and assign a PO to a proof of service

[Save] [Cancel]